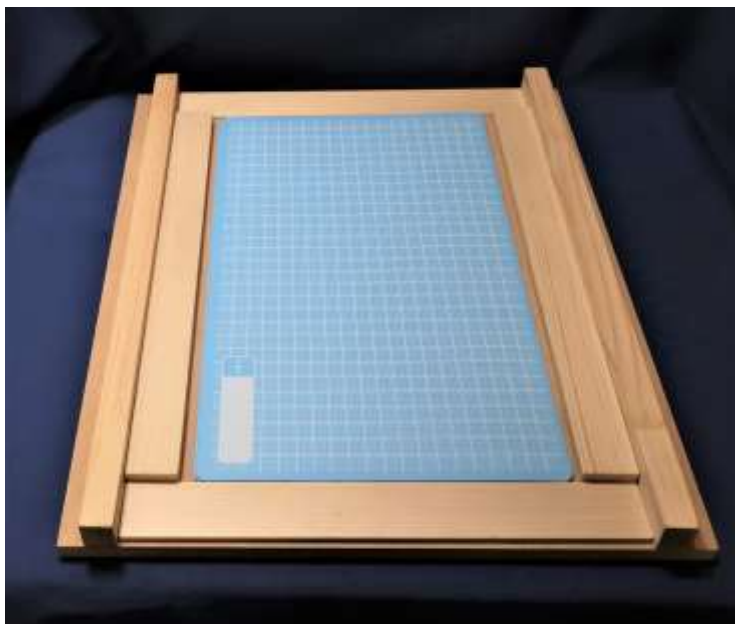


どこでも効率的な製本ができる作業台

A 5 判、A 4 判など各サイズの製本台製作可能。

説明には、A 5 判用の写真で説明しています。



1) 製本作業

束を挿入して、横のスリットから、指でとんとんと左右どちらかに寄せると、きれいに揃います。



2) 背に表紙貼り

背にボンドを均一に塗り、表紙（図では補強紙）を丁寧に被せて、軽く擦って貼り付けます。



3) 多数冊の流れ作業

背に表紙が均一に接着し乾燥するように、逆さまにして台座の奥に固定する。自重で立派な背ができます。



4) 二つ折り作業

A 5 判冊子の製本なら、原稿を A 4 用紙に両面印刷して、二つ折りにして製本すると、背が強く、作業で失敗なし。



5)二つ折りした紙

角もきっちりとズレずに仕上がります。



6) カットも可能

台座にはカッティングボードを使っていますから、表紙のサイズ合わせや短冊状の補強紙作りに役立ちます。



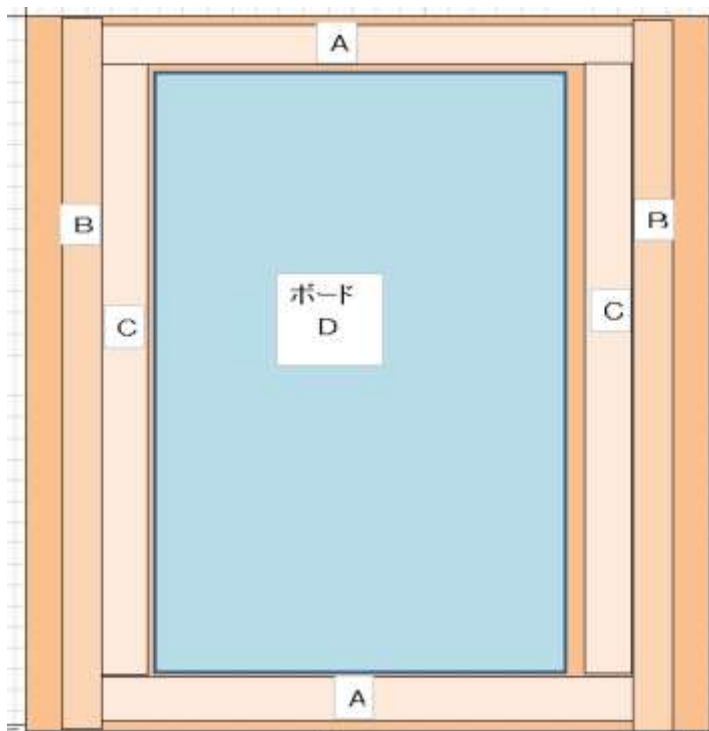
7) カットした紙

A4用紙をA5用紙に切断したい時も、とても有効。

… この製本機台を創作した動機 …

- 1、どこでも作業が気軽に可能。
- 2、作業が安定・安心して可能。
- 3、紙束を挿入し即座に揃えて固定。
- 4、多数冊も流れ作業可能。
- 5、紙の二つ折りも可能。
- 6、紙のカットも可能。

データ



材料と寸法の配慮

- | | | |
|--------|-----|--|
| 台 座 | MDF | 静電気を帯びなく、紙と密着しない。 |
| 天地の板 | A | カットボードとA4判用紙などを支える。 |
| 横枠の柱 | B | 製本機の左右をバランスよく支える。 |
| 横支持柱 | C | 製本機を支え、紙束を揃え、紙の出を固定する。 |
| カットボード | D | 厚さ1mmのボードで百均で買えて、紙の出を1mm単位で調整可能。1枚だと8mmの出。 |